

RISMセミナーシリーズ：第1回

脱炭素社会実現に向けた電池・キャパシタの展望と課題

～全固体電池&次世代キャパシタ開発～



小林 直哉 博士
株式会社 NKエナジーフロンティア
代表取締役

11/25 13:00-15:00@AICS 2F セミナールーム
現地／オンライン ハイブリッドにて実施

脱炭素社会実現が国際社会のキーワードで、その実現のためには従来の化石燃料中心の社会からの構造変革が求められています。化石燃料発電から太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーへの大幅な転換、EV等の自動車の電動化の推進等です。電池やキャパシタ等の蓄電デバイスは、それらを実現するためのキー技術の一つです。リチウムイオン電池はその中心をなす電池ではありますが、すべてのニーズに応えることは難しく、その期待に応えるべく新しい蓄電デバイスの実用化が求められています。本講演では、これまで研究開発してきました全固体電池と次世代高エネルギー密度キャパシタの開発にフォーカスし、現状の課題、今後の可能性についてお話しさせていただきます。

問い合わせ：先鋭材料研究所 藤澤一範 (fujisawa@endomoribu.shinshu-